

第 3 3 1 回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成 28 年 9 月 26 日（月）午前 11 時 00 分より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 9 人 出席委員 8 人

出席委員

豊口 協	委員長	大矢 純一	副委員長
山本 健一	委員	春日 貴光	委員
原田 健一	委員	大久保 千春	委員
田村 明子	委員	尾畑 留美子	委員

会社側出席者

代表取締役会長	室川 治久
代表取締役社長	務台 昭彦
常務取締役 編成担当	須佐 博樹
取締役報道制作局長	平野 真一
執行役員編成局長兼番組審議会事務局長	稲田 裕之
報道制作局制作部長	羽田 朗
報道制作局 合評番組プロデューサー	鈴木 英門
事務局	山崎 学 水野 明子

4 議 題

1) 番組合評

「こんげトコに新潟人SP！ 感涙のグルメ編」

[放送：平成28年7月18日（月祝）16:20-16:53]

（説明：番組プロデューサー 鈴木 英門）

2) 会社報告

①7月・8月の視聴者の意見 （報告：番組審議会事務局）

②講じた措置、公表など定例報告等（報告：番組審議会事務局）

3) その他

5 審議の概要

会社側からは、2016年4月より自社制作番組「夕方ワイド新潟一番」で週1回、毎週金曜日にコーナー展開している、県外において様々な分野で活躍している新潟人を紹介する「こんげトコに新潟人」の中からのスピノフとして、今回は料理分野で頑張っている方々を取り上げて制作した。取り上げた方々の現在頑張っている姿や新潟への想いを人物を通してしっかり伝えることで、視聴している県民に県外で頑張っている人がいるんだということを伝えようと制作した。また軽いトーンで肩ひじ張らずに見られるレギュラーの「新潟一番」の延長線上で見てもらえる番組作りをした、という説明があった。

（委員の意見）

- 「こんげトコ」というタイトルだったので遠い所かと思ったが、自分たちでも行ける場所だったので楽しく見られた。アナウンサーのグルメコメントが明るくて料理も美味しそうで

良かったが、番組冒頭と最後のコメントは物足りなかった。新潟の両親から送られてくる食材を使っている箱根の居酒屋では新潟との繋がりが見られて一番感動した。取り上げている方々の郷土愛が伝わり、我々が新潟を守り続ける必要があると思った。これからも続けて欲しい。

- 店舗を探す行程は最寄駅からの情報などを盛り込む形で良かったのではないかな。
- グルメよりもっと人物像を伝える方を優先したほうが良かったのではないかな。店に料理を食べに行くというより人を見せる番組だと思うので新潟を出た時のエピソードなどをアナウンサーが聞きだせれば良かった。カメラマンと会話している作りは見ていて楽しく感じた。
- 面白く拝見した。通り一遍としては良い番組だったと思うが、どこかで見た二番煎じだとも感じた。二番煎じでも、逆に県外から新潟に来た方を紹介するなど、新しさを出す工夫があっても良かったのではないかな。食は視覚的に尺が短くても伝わりやすく底が浅い感じがするので、食を通して人間性にアプローチする工夫をして欲しかった。他の分野の人たちをどのように紹介しているのかも見てみたいと思った。
- 比較的楽しく見られた。紹介された方々のプロフィールも新潟人特有の気質が表れていて良かった。コーナーとしては食に関する以外の場合はバラエティ色を出さず、堅めの作りにしても良いのではないかなと思った。アナウンサーのラストコメントは番組内容が反映されてなく残念だった。
- 気軽でゆったりのんびり見るにはいい番組だった。大阪や京都などの料理に新潟をアレンジしているところが新潟人らし

さなのかと感じた。同じ二番煎じでも新潟を前面に出している店が少ないので、そういった店も紹介して欲しい。その店のマスターがどの地域の出身なのかという企画もあっても良いのではないか。

- 食を通じて新潟に繋がる場所という見方をしたが、取り上げた方々が無理に郷土愛を言わされている感があった。台詞でない部分で郷土愛を表現できていたらもっと良かった。新潟と繋がっているのであればその人も紹介できれば良かったのではないか。
- 見ていて楽しい番組で4人とも新潟の色々な地域出身で興味深かった。お好み焼きや京懐石など全てニュアンスの違う「食」だったので良かったが、グルメが印象に残り「新潟人」が薄くなってしまったのではないか。苦労して一人前になるプロセスが描き切れていなかった。家族や妻も出した方が良かったのではないか。アナウンサーが明るくて良かったと思う。楽しく見られた。
- 出演者に惚れた。元気で明るい4人を見つけて取り上げたことは凄いなと思う。元気で頑張っているんだということをメッセージとして伝わった。表情が良く、明るく前向きな姿勢が見た人には楽しく伝わったのではないかなと思う。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

7月 …… 118件

8月 …… 113件

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成28年7月25日)から昨日(平成28年9月25日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

1) 前回第330回審議会では、「イチオシ! 2泊3日の旅 in 佐渡」を審議いただきました。委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

8 今回の第331回放送番組審議会の公表

1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。

2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

3) インターネットのTeNYホームページに議事概要を掲載します。

9 参考事項(委員への配布資料)

- ・7月、8月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・民間放送新聞(7/23、8/3、23、9/3、13号)
- ・BPO報告 NO.165

以上